

ゆめキッズ

発行／淀川区子育て支援連絡会

TEL:06-6308-9939 (淀川区役所 子育て支援室)



夢ちゃん

待ちに待った春☆到来！！ぽかぽか陽気の公園で思いっきり身体を伸ばして深呼吸。心も身体もリラックスしますよ。4月は新しい出会いも多く親子共にドキドキしますが楽しみながら過ごしたいですね。



※ゆめキッズに記載の事業やイベントについて、諸事情により日程を変更する場合があります。事前にご確認の上ご参加ください。



乳幼児健診について

淀川区役所では3か月児健診、1歳6か月児健診、3歳児健診を実施しています。

乳幼児健診は、子どもの発育・発達状況や健康状態を総合的に確認できる機会です。小児科医、歯科医（1歳6か月児健診・3歳児健診の場合）をはじめ、保健師、栄養士、心理相談員、看護師、歯科衛生士（1歳6か月児健診・3歳児健診の場合）など様々な専門職が従事しています。健診の結果、精密健康診査が必要な方には医療機関を受診できるよう紹介状をお渡ししています。保護者の方が子育ての悩みや不安を相談できる場もあります。健診対象の方には個別にお手紙でお知らせしています。お手紙が来たら健診にご参加ください。



スタッフの紹介

保健師 … 子どもの発育発達・育児に関すること、養育者の健康に関することのご相談をお受けします。

栄養士 … 離乳食の進め方、子どもの食事に関するご相談をお受けします。

心理相談員 … こたばの発達や心の発達など、子どもの発達に関するご相談をお受けします。

淀川区では、3か月児健診は生後4か月頃、1歳6か月児健診は1歳7か月頃、3歳児健診は3歳6か月頃に行っています。後期健診【9～11か月頃（1歳の誕生日の前日まで）に委託医療機関で受診する健診】の受診券は3か月児健診の時に お渡ししています。

保健福祉センターでは、子育てや健康に関する相談ができる窓口があります。気になることがあれば、電話または来所いただきご相談ください。

淀川区保健福祉センター（2階 21番 窓口）
06-6308-9968 淀川区十三東2-3-3

★子育てQ&A

Q ミルクをあまり飲まない。

A 哺乳量は個人差があります。母子健康手帳の発育曲線に沿って体重が増えており、医師の所見もなく機嫌が良いなら心配いりません。安心してゆったりとした気持ちで授乳しましょう。



Q 夜泣き

A 夜泣きは1か月くらい続く時もありますが時期が来ればおさまるものです。あまり神経質にならず落ち着いて布団に寝かせたまま静かに体をさすったり軽くトントンしてみましょう。夜泣きは、脳が発達していく過程です。日中、活動的に過ごすことや、寝る前は部屋を暗くして、子どもとゆったりとした時間を持つことも効果があります。



Q うつぶせ寝は大丈夫？

A やわらかい布団に寝かせていると、うつぶせになったときに口や鼻がふさがれて、息ができなくなる危険性があります。この時期は、仰向けで寝かせるのが安全です。寝返りができるようになり、睡眠中にうつぶせになってしまうときは、気づいたときに仰向けに戻してあげましょう。



Q 母乳をやめるのはいつ？

A 母乳をやめる時期は個人差があります。赤ちゃんから自然に飲まなくなる場合もありますし、お母さんの決心が必要になる場合もあります。お母さんと赤ちゃんが満足できると自然にやめられることもあります。ゆっくりと時期を待ちましょう。ただ、お母さんが妊娠した場合は主治医に相談しましょう。

